

## ルカの福音書 第21章 28節

「これらのことが起こり始めたなら、からだをまっすぐにし、頭を上  
に上げなさい。贖いが近づいたのです。」

このみことばの直前では、世の厳しい状況を語る。世の険しさが迫ることを語る。これらのことが起こり始めたらである。時代の厳しさの門口に立ったらである。身を屈め、潜ませなさいとは語っていない。そうではなく、厳しい門口に立ち、からだをまっすぐにしなさいである。からだをまっすぐにする。それは、迫りくる世、厳しく険しい時代から身をそらさず、隠れず、真っ正面から向き合いなさいということである。

それが、頭を上げなさいとの勧めである。このみことばを語ってくださるお方からの勧めである。厳しい世、険しい時代に向き合うこと必死である。そのときの姿勢を勧める。それがふさわしいことだから。その勧めの根拠が、贖いが近づいているからである。あらゆる苦難からの解放が近づいている。

悲惨な時代が迫るときには、目先には山々が連なるように厳しさの連続があり、辛さだけが迫る。先には、さらなる険しさを想像してしまう。その渦中であっては、お先真っ暗なままである。その者に真っ直ぐ立ち、頭をあげよという。そのとき、贖いが近づいていることが見え始め、苦難の世に勝利する。

2024年8月16日